

大阪労福協 “ 時局講演会 ”

強靱(レジリエント)な国をめざして、人事を尽くそう

演題「日本復興計画～東日本復活5ヵ年計画  
と列島強靱化10ヵ年計画」

“国想う”土木工学の気鋭の研究者が、心理学・教育学・哲学の実践活動を通じて熱く語る！

藤井 聡氏(京都大学教授 都市社会工学専攻)の講演会開催



大阪労福協携帯サイト

「公共事業が日本を救う」(文春新書)や「列島強靱化論」(文春新書)で、強靱(レジリエント)な国を目指して日本は必ず復活する！と堂々主張し、震災直後の今年3月24日参議院予算委員会の公聴会で、国会議員は日本復興計画のための政治判断をすべし、との「檄」を飛ばした藤井教授にお話をさせていただきます。「政治判断」の内容は？ 私達はなにをなすべきか？ 奮ってご参加ください。

日時 2011年8月26日(金)

開場 18:00～ 開始 18:30～ 質疑応答 20:00～ 終了 20:30

場所 エル・おおさか(地下鉄天満橋駅すぐ 大阪市中央区北浜東3 14)

7階 708号室 定員 100名 入場無料

申込方法 メール：[osakarofukukyo@yahoo.co.jp](mailto:osakarofukukyo@yahoo.co.jp) 又は

TEL06-6943-6025・FAX06-6943-5347 にて氏名・人数をお知らせ下さい。

〆切8月5日(定員になり次第受付を終了します。)

藤井聡氏は主張する マスコミが取り上げない“目から鱗”の情報

「首都直下型地震と東海・南海・東南海地震の双方が連発することは150年前にもあったし今回も十分にありうる」

「富士山噴火は絵空事ではない」「巨大なデジタルギャップの下での復興財源は増税ではなく国債で」……

問合せ先：大阪労働者福祉協議会(大阪市中央区北浜東3 14 TEL06-6943-6025)